事務事業調書	No	438	課 名	環境クリーンセンター	起 案 者	鈴木辰夫
平成23年度			係 名	施設係	決 裁 者	平岩光
事 業 種 別	施設管理		区 分	継続	業務一覧No	21
事務事業名	ごみ焼却灰熔融化事業				他 係名	
					他係 業務一覧No	

1 事務事業の位置付けと起案事由(事業の必要性)

総合計画体系	1 安全で循環型社会を築く環境づくり 2 資源循環 1 ごみ 3 最終処分量の減量化 1 焼却灰の熔融化	予算科目(会計)	一般会計
		予算科目(款・項・目)	20-10-15
		総合計画以外の計画	
		関連する総合計画の施策	
性質区分	市の内部事務事業	法定受託事務	無
根拠法令	無		
実施方法	一部委託	委託先	民間企業
実施期間	開 始 平成16年度	経 過 7年目	終 了 期 間
公約・議会答弁	無		
陳情・市民要望	無		

2 事務事業の概要

求める成果	誰(受益者)が	市民が	～になる	焼却灰でスラグ化処理されたものが安全に使用できます。
事務事業の内容	焼却灰等の最終処分場である衣浦ポートアイランドの埋立場の受け入れが終了し、焼却灰の処分に困ることから、民間事業者へ焼却灰の処分委託するものです。発生する無害化されたスラグは公共事業にリサイクル使用します。			
事務事業進捗状況	灰の量は減っています。 灰の発生量 : H20年度6,770ｔ H21年度6,420ｔ H22年度6,122ｔ 灰の埋立量 : H20年度2,748ｔ H21年度2,921ｔ H22年度4,077ｔ 灰の溶融量 : H20年度4,022ｔ H21年度3,498ｔ H22年度2,045ｔ スラグの使用量: H20年度4,034ｔ H21年度2,131ｔ H22年度1,206ｔ			
改善・対策の履歴	焼却灰処理を将来に向けた危機回避を含めて県外に民間最終処分場を1箇所選定しました。			
環境配慮の視点	環境目標○－基本的施策○－具体的施策○			

3 事務事業の事業費(千円)、人員推移(人)

	項 目		平成20年度		平成21年度		平成22年度		平成23年度
			目標(予算)	実績	目標(予算)	実績	目標(予算)	実績	目標(予算)
コスト	総事業費 f=a+d+e		249,118	227,391	279,302	251,154	193,888	174,331	170,368
	財 源 計 a		240,082	218,355	269,513	241,365	184,099	164,542	160,579
	財源の内訳	国 庫 支 出 金	0	0	0	0	0	0	0
		県 支 出 金	0	0	0	0	0	0	0
		市 債	0	0	0	0	0	0	0
		その他( )	0	0	0	0	0	0	0
		一 般 財 源	240,082	218,355	269,513	241,365	184,099	164,542	160,579
	受 益 者 負 担 金		0	0	0	0	0	0	0
	職 員 人 件 費 d		9,036	9,036	9,789	9,789	9,789	9,789	9,789
	内 訳	従 事 職 員 数	1.20	1.20	1.30	1.30	1.30	1.30	1.30
	人事課予算分人件費 e		0	0	0	0	0	0	0

4 求める成果を得るための活動

				年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
活動	活動①	活動名（活動内容）	焼却灰の溶融業務委託	見込(単位)	0.00	3,500.00	2,000.00	1,500.00
				実績b(単位)	4,022.00	3,498.00	2,000.00	
		指標名(単位)	溶融処理量(ｔ)	活動の総事業費f 実績	185,132	163,559	97,514	
				単位コストg=f÷b 実績	46.03	46.76	48.76	
	活動②	活動名（活動内容）	スラグのリサイクル使用支援業務	見込(単位)	2,400.00	2,100.00	1,200.00	900.00
				実績b(単位)	4,034.00	2,131.00	1,206.00	
		指標名(単位)	使用量(ｔ)	活動の総事業費f 実績	11,989	7,720	5,861	
				単位コストg=f÷b 実績	2.97	3.62	4.86	
	活動③	活動名（活動内容）	焼却灰の埋立業務委託	見込(単位)	5,000.00	3,500.00	4,500.00	4,800.00
				実績b(単位)	2,748.00	2,921.00	4,077.00	
		指標名(単位)	埋立処理量(ｔ)	活動の総事業費f 実績	30,270	79,875	70,956	
				単位コストg=f÷b 実績	11.02	27.35	17.40	

5（1） 成果の目標と実績

		指標名・指標式(単位)	年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
成果	成果1	焼却灰の埋立率(%)	見込(単位)	45.00	30.00	70.00	76.00
			実績(単位)	40.60	45.50	66.60	
			達成状況	達成	未達成	達成	
		目標成果指標値	70.00	目標達成年度	平成26年度		
	成果2	指標名・指標式(単位)	年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
		ごみの最終処分(埋立て)量(t)	見込(単位)	4,000.00	4,100.00	4,500.00	4,800.00
			実績(単位)	2,748.00	2,921.00	4,077.00	
			達成状況	達成	達成	達成	
		目標成果指標値	5,700.00	目標達成年度	平成26年度		

5（2） 成果１、２以外の成果

	市民の意見、利害関係者の声などをプラス・マイナス両面からコスト、成果に分けて具体的に記入
成果	衣浦ポートアイランドの埋立可能計画及び新設埋立場の建設計画により埋立委託量に変更があります。

6 単位コストと成果の分析

	項目	どのような内部の取り組みや外部要因が影響を与えたのか、プラス・マイナスの両面からコスト、成果に分けて具体的に記入
分析	単位コスト	スラグのリサイクル費用は、処理（購入）単価よりも運搬費用の方の割合が大きいです。
	成果1，2	環境に良い取り組みであり、市の公共工事においてスラグのリサイクル利用を進めることができました。

7 所属長の改善案

	コスト・成果について、事業の分析を踏まえた具体的な改善案、市民にわかりやすく説明する
改善	焼却灰による最終処分場の計画と動向を把握するとともに、費用面・環境保全を考慮して適正な処理をします。

8 方向性

方向性	必要性、効率性、有効性を踏まえ、今後どのように事業を進めるか、方向性を選択し、内容を市民に説明します
維持・継続	ごみ焼却により発生する灰について埋立と溶融により処理します。